

警城時報

行發日八十
編輯兼發行 岡田弘成
印刷所 警城時報社
一 部金五圓 一月金廿五圓
廣告料一行十四字 五十日
日刊(日曜祝祭日) 翌日休刊

體力考査に重点を—

本年度の入學試験方針

警中では二十日から受付開始

今春學窓を興立つ小學生の「狭かれた縣下中等學校長會議の決き門」中學校入學試験期は定ならびに十七日開かれた縣下近づいた、警城中學校では前年育指導者聯盟總會の協議に基づき通り二百五十名を募集することとなり、入學考査に重点を置くこととなり、其の募集要項は十七日縣下中等學校長會議に於て報告された、試験期日も前年通り三月二十七日試験、二十八、九兩日人物考査ならびに体格考査を行ふことになり、入學志願者心得もけふ出来上つたので、明後二十日から三月二十日まで受付を開始する、昨年の志願は五百八名で二倍以上であつたが今年も是れより増加するものと見られてゐる、入學考査は、志願者には昨年より増加するものと見られてゐる、入學考査は、志願者には昨年より増加するものと見られてゐる、入學考査は、志願者には昨年より増加するものと見られてゐる、

十勇士の英靈

來月三日無言の凱旋

漢口攻取戦に不滅の武勳を樹てて國華と傲つた兩角部隊(吉田部隊)九十九勇士の英靈は來月三日頃なつかしの原隊(無言の凱旋)をするがそのうち平市及び石城郡關係は左の如し

専攻科合格者

師範入學者發表
△平市田町大尉廣瀬篤郎△小名濱町軍曹高木龜吉、同伍長本縣師範學校の専攻科入學試験合格者は十七日發表されたが石

軍用候補馬検査

大野村鈴木美夫、勿來町高橋宗司、齋藤榮三、加藤武雄、入遠野村大平幸男
△三月二十三日、好間、草野(平市)△二十四日川前△二十五日赤井、永戸、澤渡(永戸)

鐵製品の回収

姿を消すポスト

長期戦に對して政府が行ふ城分場では依頼競技會を開催することになり、鐵製品回収のため一等入賞者には三本編組機一臺を授與する

江名町耕整理認可

江名町では同町宇北口地内の耕地整理を行ふべく縣に申請中であつたが此程認可となつた

偵編競技會

石城郡被服共同受檢組合聯合會では依頼自給改良と偵の増産を計るため三月一日神谷村縣農試石

我等の笑はし部隊

中島さん等けふ歸平

縣の郷土部隊演習問題に加は日頃から面目を一新し従前通り開つて第一線の將兵を大いに笑はせる事になつた、殊に東京から来た市田中島湖、同芳賀君ら娘が子さんを呼び寄せ經營子、長橋町山下八重子さんの一に當らせる事になつたので客の行は十八日午後零時四十五分平濱列車で元氣で歸つた

掛軸で慰問

夏井村國婦分會
夏井村國婦分會と同村銃後會では「虎は千里を行く」の謎を以て村内出征家族へ「虎掛軸」一幅を贈つた

少女達の赤誠

昭和十市内見町大塚靜香、高木タカ子、岩村妙子、佐々木フナ、須藤重子さんの五人で慰問袋一個を作り十七日市役所へ寄託

故馬目市議へ

市の用金決定
平市參事會は十七日午後三時開き故馬目市議に用意金百六十圓贈呈の件を可決

萬引犯人捕る

時計店員大手柄
去る十六日夜十時ごろ市内二丁目根本時計店へ時計を見せたくれとやつて来た年約三十歳の洋服裝の男を店員安田惠昭君が「何とこの男は昨年末同店で腕時計を萬引し、今其の足で市内五丁目山崎時計店から二十圓の金腕時計を強取逃走した犯人なので同僚の畦田家之吉君(一七)を秘かに驛前派出所に知らせ件男が店から出かけた跡をつけ南町通りから

山茶開業

小料理壽司の店
市内仲田町に小料理と壽司の店「山茶」が生れ出た、美酒美食と氣に食はせるといふモットーの下に一流の料理人を聘し材料も帝都魚河岸仕込み、市内この種の店の白眉といふ可きであら

花札賭博御用

内郷村白水坑夫捕房(三四)同無職小野寺健次郎(六二)同坑夫高橋秀雄(三九)湯本町傾城無職松本勘次郎(六三)同三國古物商門馬野(三八)の五名は十八日午前二時ごろ花札賭博開張中平署に檢舉

社告

明後二十日舊正月初賀當日は從業員慰安のため休刊致します

警城時報社

平市分會長宛

天氣豫報

今晩は北西の風強後晴明日は北西の風晴

漢口最後の日

た、福島班の演藝は相馬流れ山、同一遍返し、踊、漫談、手品等々極めて豊富でした、新湯班は藝妓揃ひで久々に島田姐連達の三味や手踊に兵隊は有頂天でした、以上遊藝館らんとを告げました、御禮券々近況報告まで申上げます、先は時節柄皆々様折角御自愛の程御祈り申上ます(薄葉四倉兼長及習員一同宛)

残念乍ら負傷

松本茂雄君通信
(前報) 小生去る十月二十四日漢口攻取最後の日殘念ながら負傷を致し目下〇〇兵站病院に入院中に御座候、御座候様を以て輕傷に御座候、一日も早く退院致し第一線に飛び出す覚悟に御座候間他事作ら御安神被下度候、先は右御報告まで斯如御座候、皆様にも宜敷御慰問の程御願申上候(郷平平市分會長宛)



福美
町内商店製造

大蔵省允許
無言の凱旋
新刊 777

魁文堂
電話 3-13番

出賣市日二
ふかや洋服店
お買物は...

二日市大賣出し
三井呉服店
電話 八二〇八

一日一言

野澤武藏

驛員の誠實なサービスを望む

過般本欄に於て警越東線行き下非難の中心と成つてゐる、官を東北本線下り列車に乗り違へ、御披露と攻撃されても辯解の餘た、筆者の間抜け振りを御披露地なと思ふ、驛員にして今少に及んで、馴れ過ぎることの失し、乗客に對し斯る失態を繰り返敗に就いて注意を喚起したが、させぬやう親切に待遇して貰へ前述べの記事に依つて同病相哀れるなら旅行者にとつて幸であるむ間抜け乗客が他にも澤山あつたことが投票に依つて判明し、筆者も大いに意を強ふした

多敷乗客のトマを何がどうさせたか? 勿論自らの不注意が原因してゐるものであつて、何人も恨むことも出来ない、然し原因なるものも窮極すれば、三番ホームは警越線の發着専用線に標示され、常磐線は一、二番ホームと云ふ先入觀念がそうさせたものである、一、二番ホームに發着すべき常磐線を警越線用の三番ホームで發着せしめたことは、鐵道側の餘儀ない事情に依るものと推察するが、同一ホームに於て、常磐線仙臺行きが午前六時で、警越線山行きが同六時十五分發着と成つてゐるから此の間の差が僅か十五分ホームが違つてゐてもまぎらふしい状態に於かれてゐる、故に鐵道側が斯る非常の處置を執る場合は、單にブリツチにホームの方向變更を指示するに止めず今一步進めホームに於て乗客を案内するとか、乃至は先發の仙臺行き列車の出發間際に於て「この列車は仙臺行きです、警越線の乗客は後部の列車と乗換へ願ひます」とかの注意を促す位のサービスは當然であるといふか?

ホームが同一の關係で仙臺行きの乗客が、警越線に乗り込んで仙臺行きが出發してから狼狽するなども繰り返してゐる模様である、勝手に慣習を變へテンとして恥じない態度は、目

新文具御案内

マルトモ書店入荷品

小學生用
ランドセル
皮製 新型各種
フナイバ製 一古より
代用品も至極堅牢な品が御座います。どうぞ一應御目通しを願ひます。

アルバム

新鮮な生地
最新な型
豊富な種類
御卒業記念に、その他の御贈答用に最近非常に多く用ゐられる様になりました。
格安品も澤山ございませう、どうぞ御覽の程を。

融通通利 無年三三 社會盡無信用本湯 電話七四番

開業御挨拶
久しく休業致しましたが今回改築の上東京から次女かづ子と呼び舊正月二日(二月二十日)から従前通り開業致します。私同様御引立をお願ひ申し上げます。
平市田町
御料理 寶菜亭
阿部チエ
電話三三二番

開業口上
味覺を本位として、新しい歡びに充ちて生れた山茶は味道の客一殊に家族連れ、日本料理と壽司を主としたモダンな御座います。
本店は家族的な團圓を強調し、設備調度は申す迄もなく店内の雰囲気は常に明朗にして氣品を高めて、御客様が極めて氣輕に至味三昧に入らんことをモットーと致し萬來に心をいたして居ります。
美味無限の山茶!
眞にお客様本位の山茶!
御家族御同伴の山茶!
これこそ高らかに産聲をあげた山茶の眞價で御座います。何卒御愛顧と御利用下さいませ様切望いたします。
平市仲田町
主 人 敬 白

電話五九二番
喫茶場を兼ねた レストラン サロン
平市銀座街

最新流行の 下駄と草履
ドコロモ安い 三井履物店
平南町 電話一八一番

冷凍魚
日本水産特約(電三六三三六)
卸小賣平製氷會社
尾箱が並代理店 印魚問屋
四丁目電五二八

樂太鼓 各種
神社佛閣用太鼓
武徳道場用太鼓
歓迎迎音樂隊樂器(タナハ製品)
平市六町目
佐藤太鼓樂器店
電話四八三

タンス・鏡臺
御婚禮調度品を
取揃へました
是非 和久井屋へ
御越下さい

十一屋食堂
平局前電話三七三番
出前迅速
女店員・コック見習至急入用

西村屋藥局
電話三番です
藥品百貨
寫眞機材料の店です
平市本町二丁目
西村屋藥局

滋強第一 スッポン
滋強第一
本舖 檜屋長命堂
各藥舖食料品店
スッポン酒 二圓
スッポン活血錠 三圓・五圓
店賣販下縣 局藥邊野山 目丁五・平

内臟外科
レントゲン科
北川外科
醫學博士 北川芳夫
平市新川町(電四六四)